

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	04	01	07	144300	自然環境保全活動推進事業	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-1	環境の保全			
	施策	2	自然環境の保全			
目的	早池峰国定公園地域の自然環境保全					
対象	早池峰国定公園地域の自然、登山者					
意図	早池峰国定公園地域の自然環境の保全を図るとともに、登山者の安全確保を図る。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<ul style="list-style-type: none"> ○自然公園保護管理員設置 早池峰地域に係る自然公園保護管理員設置（期間：5月～10月） 4人 ○早池峰国定公園地域協議会負担金 一般会計、特別会計に係る負担金（県・花巻市・遠野市・宮古市・岩手県交通） ○早池峰環境保全バス運行事業補助金 登山客のマイカー等の乗り入れを抑えて自然環境の保護を図るため、6月～9月の第2土・日曜日1往復の運行。 						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	補助・助成	委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	自然公園保護管理員活動日数 (1人あたり)	日	計画	100	100	
			実績	100	100	
②	早池峰山登山者	人	計画	16,000	16,000	
			実績	15,767	14,464	
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①			目標			
			実績			
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
県・市・関係機関や自然公園保護管理員による登山マナー向上の呼びかけや高山植物の盗採防止パトロール活動により自然環境の保全を図った。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	自然公園の管理については、行政が行う必要があり、県は自然公園全体の管理、市は県からの委託により自然公園保護管理員を設置するなど、それぞれの業務を分担し対応している。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある <input type="radio"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	自然環境の保全は確保されているものの、初心者に対する携帯トイレの普及や登山道以外への侵入による高山植物の踏み付けなど、登山マナー向上については、向上の余地がある。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	事業費について、自然保護や登山者の事故防止の観点からも自然公園保護管理員の削減は難しい。 人件費について、県・市・関係機関との調整及び現地管理業務のため、削減の余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	早池峰国定公園地域全体の自然環境の保全が図られるので、公平で適正である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
<p>効率性の観点においては、広範囲な早池峰国定公園地域の管理を行う上で、これ以上の事業費の削減は難しいが、引き続き関係機関や自然公園保護管理員による自然保護活動により自然環境の保全に努めている。</p> <p>また、早池峰山山頂避難小屋の携帯トイレが通年化され、すべての登山者に携帯トイレの使用について理解を求める必要があることや、高山植物の盗採跡が見られるなど、登山マナーの向上について登山者に呼びかけていく必要がある。</p>		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	04	01	07	144300	自然環境保全活動推進事業

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		3,600	3,577		△ 23
財源内訳	国・県	1,555	1,443		△ 112
	地方債	2,000			△ 2,000
	その他		2,122		2,122
	一般財源	45	12		△ 33

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------	------	-----------------

部重点施策における目標
豊かな自然と生活環境の保全に努める。

事業開始の背景・経緯
県では、自然環境保全のため自然公園保護管理員を設置しているが、早池峰国定公園においては、花巻市・遠野市・宮古市へ委託し、自然保護管理員を設置している。また、平成21年度に早池峰国定公園地域協議会を設立し、共同で自然保護などの事業を推進している。

事業概要
○自然公園保護管理員設置
早池峰地域に係る自然公園保護管理員設置（期間：5月～10月） 4人
○早池峰国定公園地域協議会負担金
一般会計、特別会計に係る負担金（県・花巻市・遠野市・宮古市・岩手県交通）
○早池峰環境保全バス運行事業補助金
登山客のマイカー等の乗り入れを抑えて自然環境の保護を図るため、6月～9月の第2土・日曜日1往復の運行。

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等
自然環境保護を推進する立場から、登山シーズンにおける車両交通規制の継続が必要との意見が多い反面、車両交通規制のない平日の登山者率が多くなった。
自然公園保護管理員は、県から委託を受けて設置しているが、平成26年度には県からの委託日数が10日間減少したことから業務日数を減少せざるを得なくなった。
早池峰線の花巻便のバスは、平成25年度にバス利用者数の減少により路線バスが撤退した経緯があるが、運行方法を見直すことにより、採算が確保できるか終期を設定し試験運行する。

担当部署 部名 大迫総合支所 課名 地域振興課地域支援室 担当係長 伊藤 玲 内線 920-223 (単位：千円)

【事業手法の詳細】…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

